

放射線カウンセリング投稿規程・執筆要項

投稿規程

1. 投稿資格

日本放射線カウンセリング学会会員に限らない。ただし、筆頭著者が学会員以外の場合は、別に 6,000 円を負担する。当学会より投稿依頼された者、関連団体、研修会等のお知らせ、官公庁よりの通知、広告記事についてはそのかぎりではない。

2. 著作権

Japanese Journal of Radiological Counseling（放射線カウンセリング）は日本放射線カウンセリング学会の機関誌であり、本誌記載の論文などの著作権は、日本放射線カウンセリング学会に帰属する。

3. 投稿区分

1) 論文（査読あり）

原著：独創性が有り、結論の明解な論文で他に未発表のものに限る。

資料：放射線カウンセリング研究・技術に関する参考資料、解説、調査報告などとする。

報告：放射線カウンセリング技法の経験、評価、提案など実用性のある内容をまとめたものとする。

2) 論文以外（査読なし）

講演：学術大会、セミナーでの講演内容をまとめたもの

誌上講座：編集委員会からの依頼によるもの

談話：放射線カウンセリング学に関する対談など

参加記：一般会員による学会やセミナー参加報告

その他：編集委員会が必要と認めたもの

4. 投稿方法

E-mail にて学会事務局（jsrc-gakkai@umin.net）に送信する。原稿作成の機種およびソフトは限定しないが、保存の形式を明記すること。

掲載料は、常用印刷では刷り上がり 20 ページ以内は無料とする。20 ページを超えるものについては常用印刷との差額を著者負担とする。また、特殊印刷（カラーなど）を含む場合も、常用印刷との差額を著者負担とする。

5. 原稿受付

学術論文の採否および投稿区分は、編集委員会の指定する査読者の意見を参考にして編集委員会で決定し、筆頭著者に文書で通知する。また、本会到着日を受付日とし、採用決定日を最終受理日とする。

全ての投稿原稿について編集委員会で必要と認めた場合は、意見書を添付し返却する事がある。

6. 校正

著者による校正は、初校 1 回のみとする。

7. 別刷

原稿が掲載された筆頭著者には、1編につき別刷20部を贈呈する。追加分は有償とする。

8. その他

掲載にあたっては本誌編集方針に則して行い、多少の原稿整理をする。

執筆要項

1. 表紙

原稿1枚目は表紙とし、下記項目を記載する。

- 1) 投稿原稿の区分（原著，資料，報告）。
- 2) 英文および和文による表題・著者氏名・施設名・所属・別刷請求先。ただし，別刷請求先については，掲載時の読者からの問合せを可能にするためのものであり，住所またはE-mailアドレスとするが，掲載を希望しない場合にはその旨を明記すること。
- 3) 5語以内の英文キーワード，和文の場合は英文キーワードと和文キーワードの両方。

2. 要旨

原稿2枚目は要旨とし，英文および和文で800字以内とする。

3. 本文

- 1) 英文または和文とする。
- 2) 用紙はA4版縦置きで，原稿文字フォントは12ポイントの明朝体またはゴシック体とし，25字×20行（横書き）とする。英文原稿は半角，ダブルスペース以上にて印字する。また，用紙の周囲には適当な余白を設け，必ずページ番号を入れる。

4. 図表

- 1) 図表は本文とは別とし，番号をFig.1, Table 1のようにつけ，添付位置を本文中に示す。
- 2) 図表には説明をつけ，別に記載する。
- 3) 図表を特殊印刷（カラーなど）で希望する場合は，常用印刷との差額を著者負担とする。
- 4) 図表を転載する場合は出典を必ず明記する。

5. 文献

文献は参考本文中の終わりに右片かっこの番号を付し，本文末尾に記載順に明記すること。また，表記形式は下記のとおりとする。

1) 雑誌の場合

著者名（4名以上の場合は3名まで記載し，その他は”ほか”あるいは”et al.”とする）：表題（論文名）。雑誌名（省略形），巻，初～終ページ，発行年（西暦年号）。

2) 単行本の場合

著者名（4名以上の場合は3名まで記載し，その他は”ほか”あるいは”et al.”とする）：書名。版数。初～終ページ，発行所，発行年（西暦年号）。